



令和7年度 唐津市立鬼塚小学校 教育全体構想

学校教育目標

『笑顔いっぱいの学校づくり』

～温かい心で共に高め合い、主体的に取り組む子どもの育成を目指して～

◎めざす児童像
自己肯定感に満ちた「笑顔」いっぱいの子ども
互いのよさを認め協力し合う子ども
～「笑顔」になるための自分づくり～

◎めざす教師像
子どもの「笑顔」づくりの為に努力を
惜しまない教師
～支え合い、高め合う教師集団づくり～

◎めざす学校像
安全・安心で、信頼される鬼塚小学校
～すべての子どもが笑顔で通える学校づくり～

唐津市教育の基本方針

唐津を愛し
未来をひらく 人をはぐくむ

- 1 唐津の未来を担う人づくり
- 2 郷土愛を育み 心豊かな人づくり
- 3 共に認め合い 支え合う人づくり

本年度 鬼塚小学校スローガン

えがお
しあわせ
みらいをつくる鬼塚小学校

「つくる」をキーワードに、笑顔
を、幸せを、未来を自らの手で創ろ
うとする子どもの育成を目指す。

本校教育の重点

知	考える力	① 授業中の「学び合う活動」の充実（主体的・対話的で深い学び） ② 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 ③ 「できた」「わかった」という充実感をもたせる授業の実践 ④ 基礎・基本の定着と活用力の向上を目指した家庭学習の推進
徳	心の力	① 自己肯定感を高める取組の充実（行事等での子どもの出番づくり） ② 心の教育の推進 ・ 道徳科の授業を要とした道徳教育の充実 ・ 人権・同和教育の充実 ③ 特別支援教育の充実（児童理解部を核として）
体	体の力	① 健康な体づくりの推進（歩いて登校、体育活動の充実） ② 基本的生活習慣の定着（保護者との連携） ③ 食育の推進（給食指導の充実）
開かれた 学校づくり		① 「いきいき学ぶからつっ子育成事業」の実践 ・ 地域の教育資源の活用（体験活動の充実） ② 地域行事への参画（公民館との連携等） ③ 地域ボランティアとの連携（登下校見守り、学習ボランティア等）
学級づくりの充実		① 「笑顔」の学級集団作りと学級目標の実現 ② 発達段階に応じた指導の充実 ・ 人間関係構築、基本的生活習慣・学習規律の確立 ③ 個に応じた指導の充実（Q Uアンケートの活用等）
保護者との連携		① 情報の積極的な発信（各種便り、HPの活用） ② 保護者からの要望等への即時かつ組織的な対応 ③ P T A活動の充実（職員と保護者の連携強化、活動内容の精選）

令和7年度唐津市立鬼塚小学校 教育全体構想具現化に向けた目標設定

めざす学校像		安全・安心で、信頼される鬼塚小学校 ～すべての子どもが笑顔で通える学校づくり～	
教育目標	経営目標	中・長期目標	短期目標・手立て
『笑顔いっぱい の学校づくり』 ～温かい心で共に高め合い、 主体的に取り組む子どもの 育成を目指して～	児童	学力の向上	「唐津の学びスタイル」を元に授業改善を図り、主体的対話的な深い学びの場を作る。 - 職員相互の「授業参観」を通して、互いの授業実践を振り返り、成果・課題を共有する。 - 全国・県学力調査、標準学力調査等の分析により、授業の改善に取り組む。
		豊かな心・健やかな体の育成	- 児童同士が良さを互いに自覚し合える学級集団づくりに取り組む。 - 常に学級目標を意識した教育活動を展開する。 - 児童の出番を多くした学校行事を工夫する。 - 道徳授業の改善を図る。(校内研究の充実) - 系統性を重視した意図的・計画的な健康教育と体育活動を行う。
	教職員	能力開発・資質向上	- 教師自身が「元気に笑顔」で学校生活を送る。 - 職務課題を自覚し、解決する能力を育成する。 - 授業実践力・生活指導力の向上を図る。
		組織力向上	- 学校教育目標の具現化に向けて具体的目標を持つ。 - 組織対応力の向上を図る。 - 仕事の優先順位をつけ、計画的に職務に取り組む。(仕事時間の有効活用)
	家庭・地域	理解・連携・協力	- P T A活動活性化のために、学校職員も積極的に活動に参加する。学習ボランティアとして保護者に参加を依頼し、協力・連携を図る 「いきいき学ぶからつつ子育成事業」の各学年行事を充実させると共に、情報発信の充実を図る。 - 地域の各種団体の事業に積極的に参加し、双方向の関わりを深める。